

## 令和6年度当初予算 警察本部主要施策の概要

(令和5年度第1次3月補正予算含む)

### ◎予算編成のポイント

- ・ 統計上、減少傾向にあった刑法犯認知件数及び交通事故発生件数は最近において増加に転じ、特に、令和5年中の重要犯罪、重要窃盗犯及び交通死亡事故はいずれも前年を上回っており、治安情勢は予断を許さない状況にある。  
加えて、令和6年能登半島地震により、家屋や公共インフラが損壊等により被災者の方々の避難が長期化している中、災害に便乗した犯罪が発生している。
- ・ 現在及び将来を見据えた治安情勢に対して警察力全体の最適化を図る組織運営を構築し、「安全で安心して暮らせる石川の実現」に取り組む。

### ◎重点主要施策の概要

- 被災地におけるパトロールの強化、災害に便乗した犯罪の取締りや被害抑止対策を推進する。
- サイバー事案に対処するための人的・物的基盤の強化を図り、サイバー空間の安全確保に向け、警察組織の総合力を発揮した効果的な対策を推進する。
- 繁華街、駅、駐輪場等での犯罪抑止対策や地域の犯罪情勢に即した街頭活動、子供・女性の安全確保や高齢者の犯罪被害防止に向けた取組を推進する。
- 迅速な犯人確保、的確な客観証拠の収集、捜査支援分析体制の充実と活用等によって警察組織全体の検挙力及び事態対処能力を強化する。
- 積極的な職務質問、住民のニーズに沿った街頭警察活動の強化など、地域警察の機能を最大限に発揮した効果的な防犯・検挙活動を行う。
- 飲酒運転等の悪質・危険な運転に対する取締り活動を強化するほか、交通環境の変化に即した交通安全施設の整備等を推進し、交通事故抑止対策の充実強化を図る。
- 犯罪被害者等に寄り添ったきめ細かな支援、関係機関・団体との連携及び犯罪被害者等に対する県民の理解増進等各種取組を一層強化する。
- A I をはじめとする先端科学技術の活用等による警察業務の高度化・効率化を図る。

**令和6年度当初予算 警察本部主要施策の概要**  
 (令和5年度第1次3月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
安全で安心して暮らせる石川の実現		
1 大規模災害への的確な対処		
(1) 「令和6年能登半島地震」対策費	812,813 (うち3月1次補正 438,120)	警察施設災害復旧費、交通安全施設災害復旧費、 <sup>④</sup> 移動交番車整備(2台)、犯罪被害防止広報事業の実施など
(2) 災害対策の推進	30,737	初動対応等訓練の実施、災害警備用装備資機材の整備、県警ヘリ「いぬわし」の運用など
2 サイバー空間の脅威に対する総合対策の推進		
○ サイバー空間における対処能力の強化		
・ 体制及び人的・物的基盤の強化	9,394	サイバー犯罪捜査技能研修の実施、解析資機材の整備・運用など
・ 官民連携による各種対策の推進	2,134	民間事業者等との官民連携の合同対処訓練の実施、被害防止対策広報費など
3 犯罪の起きにくい社会づくりの推進		
(1) 繁華街・歓楽街、新幹線延伸対策の推進	32,936	片町街頭防犯カメラシステムの運用、 <sup>④</sup> 移動交番車整備(再掲)、国際捜査官養成語学研修費など
(2) 地域の情勢に即した犯罪抑止対策の推進	3,096	犯罪情報分析地図システム借上料、防犯協会連合会補助金、 <sup>④</sup> デジタルサイネージの整備
(3) <sup>④</sup> 特殊詐欺被害防止対策の推進	9,910	テレビCM等特殊詐欺被害防止広報啓発事業の実施など
(4) 子供・女性・高齢者を守る取組の推進		
・ 人身安全関連事案への迅速かつ的確な対応	766	<sup>④</sup> 司法面接研修の実施、被害者等一時避難場所借上料、人身安全事案対策用装備資機材の整備など
・ 少年の非行防止・保護対策の推進	7,522	少年補導員等の活動支援、非行少年の立ち直り支援、少年非行防止教室の開催など
・ 高齢者をはじめとする行方不明者発見活動の推進	2,118	嘱託警察犬の運用など
4 県民の生活の安全を脅かす犯罪の徹底検挙		
○ 重要犯罪、重要窃盗犯、特殊詐欺、暴力団犯罪等の県民の生活を脅かす犯罪の徹底検挙		
・ 効果的な捜査支援分析業務の推進	194,931	総合指揮システム借上料、捜査支援資機材の整備・運用、鑑識活動用装備資機材の整備・運用など
・ 暴力団犯罪の徹底検挙及び暴力団排除活動の推進	5,444	暴力団対策責任者講習の実施など
5 地域の犯罪情勢に即した柔軟な地域警察活動の推進		
○ 地域警察の対応力の強化		
・ 初動警察活動の強化	224,673	通信指令システムの運用など
・ 情勢に応じた警察活動拠点の整備	20,850	<sup>④</sup> 移動交番車整備(再掲)など

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<b>6 交通死亡事故等の抑止と実態に即した交通環境の整備</b>		
(1) 交通安全意識の醸成		
・ 交通安全教育及び交通安全活動の推進	17,234	交通安全フォーラム開催経費、地域交通安全活動の推進、 ④特定小型原動機付自転車講習の開催など
・ 飲酒運転の根絶	2,098	④デジタル式飲酒検知器の整備など
(2) きめ細かな運転者施策による安全運転の確保		
・ 高齢運転者対策の推進	5,088	高齢者安全運転講習委託料など
(3) 道路交通秩序の維持		
・ 効果的な交通指導取締りの推進	53,303	交通事故情報管理システム借上料、放置駐車管理システム 借上料、交通指導取締り活動機器の運用など
(4) 交通環境の整備		
・ 重点的、効果的かつ効率的な交通安全施設等の整備	387,913	交通の安全と円滑の確保 ・ 交通信号機・道路標識・道路標示
・ 交通実態の変化等に即した交通規制の推進	115,636	交通規制管理システム借上料、道路交通情報センター委託 料など
<b>7 犯罪被害者等支援の充実</b>		
○ 犯罪被害者等の視点に立った施策の推進		
・ 様々な犯罪被害者等への適切な対応や支援	5,653	犯罪被害者支援業務委託料、石川被害者サポートセンター 補助金など
・ 公費負担制度の周知と運用	2,963	犯罪被害者医療費等公費負担など
<b>8 先端科学技術の活用等による警察活動の更なる高度化</b>		
(1) 先端科学技術の活用等による警察力の強化	95,988	科学捜査研究所鑑定機器の運用、画像処理装置の更新整備 (再掲)、指掌紋情報管理システム借上料(再掲)など
(2) 警察業務のデジタル化を推進するための基盤整備	14,345	情報処理技術者研修の受講、RPA・AI－OCR運用経費など
(3) 県民の利便性向上・負担軽減に向けた取組の推進		
・ マイナンバーカードと運転免許証の一体化など警察行政手続のデジタル化の推進	244,341	④マイナンバーカードと運転免許証の一体化対応経費、 ④運転免許更新時講習のオンライン化対応経費、自動車保管場所申請ワンストップサービスの運用など